

# 35. 日本語が話せる(可能形) かのうけい

1. 表を完成しましょう。

例1) 食べることが できる	① 起きることが できる	② 着ることが できる	③ 話すことが できる	④ 読むことが できる
食べられる				
例2) 書くこと ができない	⑤ 飲むことが できない	⑥ 行くことが できない	⑦ 寝ることが できない	⑧ 来ることが できない
書けない				

2. 「なぜなぜ」をやってみましょう。

① 遠くに住んでいるのに、すぐ近くにいるように話せるものは、何でしょう。  
( )

② とても重いのに、空を自由にとべるものは、何でしょう。  
( )

③ いつも自分の一番近くにあって、これがないと生きられないものは、何でしょう。  
( )

④ 火を使わなくても、料理ができるのはこは、何でしょう。  
( )

⑤ 朝は見えないのに、夜になると見えるものは、何でしょう。  
( )

3. つぎの文を読んで、①～⑥から正しいものを二つ<sup>えら</sup>選びましょう。

スーパーチャイルド

日本のあるところに、ふしぎな男の子が住んでいました。彼は「スーパーチャイルド」とよばれていて、何でもできるそうです。



男の子は、1歳<sup>さい</sup>のとき、話すことができました。だれも教えていないのに、日本語と英語と中国語とフランス語が話せました。2歳で、本が読めました。ひらがな、カタカナ、そして漢字も。3歳で、バイオリンがひけました。そしてコンサートに出てください、とたのまれました。4歳で、パソコンが使えました。文を書いたり、インターネットを使ったり、自分のホームページも作りました。5歳で、料理ができました。日本料理はもちろん、イタリア料理、韓国料理、中華料理<sup>ちゅうか</sup>など、どんな料理も作れました。それに、彼の料理はとってもおいしいのです。6歳で、本を書くことができました。彼は、自分自身<sup>じぶんじしん</sup>の物語『スーパーチャイルド』という小説<sup>しょうせつ</sup>を出版<sup>しゅっぱん</sup>しました。

こんなスーパーチャイルドにも<sup>じつ</sup>実は一つだけ、できないことがあります。それは、彼は牛乳<sup>ぎゅうにゅう</sup>がきらいで、飲めないということです。でも、このことは、彼のためにひみつにしておいてくださいね。

- ①男の子は、両親<sup>りょうしん</sup>が毎日教えたので、小さなころからいろいろなことばが話せるようになった。
- ②男の子は、2歳で漢字が読めた。
- ③男の子は、4歳のときにパソコンを使って、自分の小説を出版した。
- ④男の子は、いろいろな国の料理ができる。
- ⑤男の子には、ひみつがいろいろある。
- ⑥男の子には、できないことは何もない。